

指定管理業務評価表

施設名	小牧市西部コミュニティセンター		
対象年度	令和3年度	評価担当部	健康生きがい 支え合い推進部
指定管理者名	小学館集英社プロダクション・ダイケングループ (法人番号：9010001018924・9010001122288)		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
職員体制	常勤職員：3人 非常勤職員：7人 合計：10人		

1. 利用実績

(1) 利用者数

	施設利用者	個人利用者	自由来館者	合計
4月	7,723	68	274	8,065
5月	2,553	34	122	2,709
6月	2,033	24	139	2,196
7月	7,945	86	417	8,448
8月	6,661	94	193	6,948
9月	0	0	0	0
10月	9,877	52	840	10,769
11月	8,704	64	315	9,083
12月	7,781	49	621	8,451
1月	7,757	39	575	8,371
2月	7,165	65	293	7,523
3月	8,054	62	693	8,809
合計	76,253	637	4,482	81,372

(2) 増減要因

令和3年度の合計利用者数は81,372人となり、前年度と比較して19,846人増（前年度比132.2%）となった。令和元年度末から続く新型コロナウイルス感染拡大の影響により、施設利用の一時停止などがあったもののイベントの開催方法を工夫するなどにより、利用者数の増加となった。当面はコロナ禍での感染対策を行っての運営が続くと見込まれるため、引き続きイベント等の開催方法について工夫し、施設利用者数の回復・増加に努められたい。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	令和3年 7月	回答数	203名
	令和4年 2月		163名
利用者の 主な意見	夏祭りの再開を望みます		
具体的な 対応状況	今年度も新型コロナウイルス対策を徹底した夏祭りの計画を進めていましたが、中止する判断となりました。感染対策に留意しつつ、再開できるとよいと思っています。		

3. 収支の実績

(単位：千円)

		令和2年度 (決算額)	令和3年度 (決算額)	令和4年度 (予算額)	備考 (主な内訳、増減 要因)
収入	指定管理 料	41,798	41,358	42,200	
	事業収入	0	0	0	
	合計	41,798	41,358	42,200	
支出	人件費	19,151	19,629	20,035	
	旅費	36	34	35	交通費等
	需用費	8,388	7,633	7,753	光熱水費・修繕費等
	役務費	480	484	539	通信費・手数料等
	委託料	6,248	6,034	6,317	清掃警備委託等
	使用料及 び賃貸料	1,111	1,477	1,424	借上料、受信料等
	その他	6,384	6,067	6,097	間接費等
	合計	41,798	41,358	42,200	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	協定書、事業計画書に沿った施設管理が実施されている。 休館日等を利用して設備点検や害虫駆除などの維持管理業務が計画どおり実施されている。

維持管理 業務	<p>清掃管理については、業務委託による清掃のほか、施設職員により日頃から清潔な施設を保つよう努められており、利用者アンケートにおいても清潔で気持ち良いといった意見もあり、良い評価が得られている。</p> <p>施設の安全管理については、施設職員による自主点検が定期的実施されており適正に管理されている。</p>
自主事業	<p>例年行っていた夏祭りや、ニューイヤーフエスタなど参加者数が多かったイベントが新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となった。そういった状況の中で、定員を設ける等、感染対策を行ったりすることで、星空コンサートや、イルミネーションのほか、新しい取り組みとして芝生広場へのアジサイの植え付けなどが行われた。できることを考えて実施した点が評価できる。</p> <p>令和4年度も引き続き、新型コロナウイルスの影響で例年通りの自主事業の実施が難しい状況であるが、各行事の実施にあたっては、地域と連携のうえ、施設利用者の回復・増加に繋がるような事業の企画・実施に努めること。</p>
サービスの 質	<p>利用者アンケートの結果から利用満足度のほか、職員の対応や施設設備についても利用者から良い評価が得られている。今後も利用者がより快適に利用できる施設となるようサービスの質の向上を図るよう努めること。</p>
収支状況 及び 経費節減	<p>収支状況については、一部の費目において流用があったが、計画的かつ適正に執行されている。</p> <p>引き続き、経費節減に努めること。</p>
その他 (緊急時の 対応等)	<p>新型コロナウイルス対策で、施設職員による貸館利用後の消毒対応など、感染防止対策を適切に実施している。安全・安心に利用できるように配慮されており、今後も同様の状況が続く中、継続するよう努めること。</p> <p>危機管理マニュアルの内容を全職員が定期的に確認し、マニュアルを基に研修・訓練を実施している。</p> <p>また、防災訓練や不審者対応訓練の実施など、児童館と連携した安全管理体制が構築されている。</p>